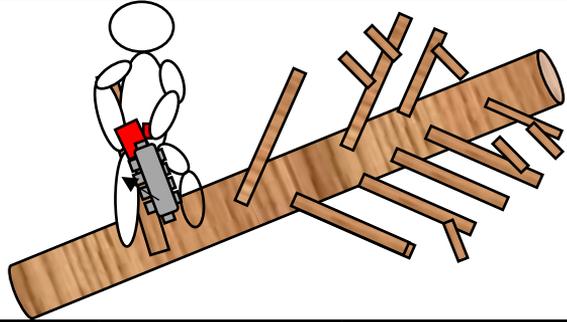


## 令和6年林業災害事例

### 災害状況概要

枝払い作業中、チェーンソーの跳ね返りにより、ももを切創



発生月	作業内容	年齢	経験年数
3月	造材作業	30代	10年
休業見込期間		傷病名	
10日		切創	
事故の型		起因物	
切れ、こすれ		チェーンソー	

### 災害発生状況

被災者は、チェーンソーを用いて造材の作業をしていたところ、キックバックによりチェーンソーの刃が跳ね上がり、ももをチェーンソーの刃で切創したもの

### 災害発生原因

- ・ よそ見をしながら、チェーンソーの刃先を枝に当てたこと
- ・ 枝にのこ目を入れる等により反発力を弱めていないこと

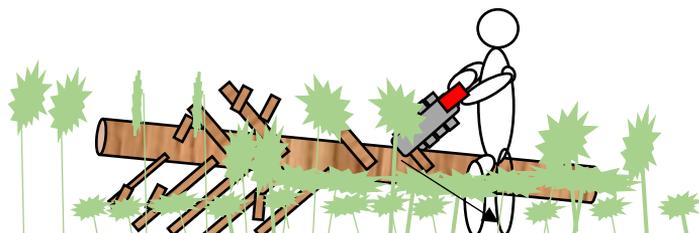
### 再発防止対策

- ・ 労働者に教育を実施することにより、チェーンソーを用いた作業の危険性を再認識させること
- ・ 枝払いは、原則として、ガイドバーの根元の部分で行うこと。
- ・ 枝の付け根にチェーンソーを当てると跳ね返るおそれのある枝やかん木は、のこ目を入れる等により反発力を弱めておくこと

## 令和6年林業災害事例②

### 災害状況概要

枝払い作業中、チェーンソーの跳ね返りにより、足首を切創



発生月	作業内容	年齢	経験年数
4月	造材作業	20代	5か月
休業見込期間		傷病名	
3週間		切創	
事故の型		起因物	
切れ、こすれ		チェーンソー	

### 災害発生状況

被災者は、チェーンソーを用いて枝払い作業をしていたところ、チェーンソーの刃が草木に当たったことで刃が跳ね返り、足首をチェーンソーの刃で切創したものの

### 災害発生原因

- ・あらかじめ草木の除去をしないまま、枝払い作業を行ったこと
- ・足の甲部分にチェーンソーの刃による損傷を防ぐ保護部材が入った安全靴を使用させていなかったこと

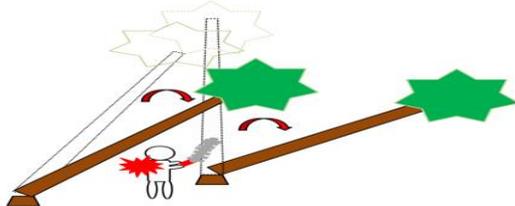
### 再発防止対策

- ・あらかじめ作業に支障となる草木を除去し、枝払い作業を行うこと
- ・足の甲部分にチェーンソーの刃による損傷を防ぐ保護部材が入った安全靴を使用させること

### 令和6年林業災害事例③

災害状況概要

倒れてきたかかり木の下敷きになったもの



発生日

作業内容

年齢

経験年数

4月

伐木作業

70代

55年

休業見込期間

傷病名

1年

腰椎破裂骨折、肋骨骨折、外傷性気胸

事故の型

起因物

激突され

立木等

#### 災害発生状況

被災者は、チェーンソーを用いてかかり木にかかっている木を伐倒したところ、かかり木が被災者の方向に倒れ、かかり木の下敷きになったもの

#### 災害発生原因

適切なかかり木処理の方法について、労働者に対する周知及び教育が不足していたこと

#### 再発防止対策

- ・かかり木処理の方法について、あらかじめ定め、労働者に対し周知及び教育を行うこと
- ・かかり木が生じた場合は、木回しやフェリングレバー、けん引具等適切な機械器具を使用し、速やかに処理を行うこと。ただし、速やかに処理することが困難な時は、処理の作業に従事する労働者以外が立ち入ることを禁止し、かつ、その旨を縄張、標識の設置等の措置によって明示した後、遅滞なく、処理すること